

熱い戦いとなりました 檜山管内身体障害者スポーツ大会

7月1日、上ノ国町スポーツセンターにて第48回檜山管内身体障害者スポーツ大会が開催され、上ノ国町、江差町、乙部町、せたな町から集った総勢36名の選手たちがストラックアウトや棒サッカーなどの試合を行い、試合は白熱し、全参加者が歓声を送っていました。上ノ国町身体障害者福祉協会の小田明美会長は「コロナ禍で3年ぶりの開催となり、久しぶりに皆さんと交流を深めることができた」と話し、他の選手と笑顔を交わしていました。



いきいき元気 高齢者パークゴルフ大会

7月7日、天の川ふれあい広場パークゴルフ場にて第21回上ノ国町高齢者パークゴルフ大会が開催され、町内各地区の老人クラブから13名が参加しました。

参加者は汗がにじむ気温の中、4名程度に分かれてコースを回り、互いのショットに拍手を送り、大会を楽しんでいる様子でした。

上ノ国町老人クラブ連合会の三浦安則会長は「会員相互の親睦が深まり、和やかで良い会だった」と話していました。

大会の結果は、18ページ「スポーツだより」に掲載しています。



皆で安心できる町に 社会を明るくする運動

7月7日、第72回社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージおよび北海道知事メッセージ伝達式が行われました。

この運動は、犯罪・非行の防止や、犯罪・非行を防止すること、安心・安全に暮らせる社会を築くことを目的に行われるもので、毎年7月を強調月間としています。犯罪・非行をなくすためには、犯罪・非行をする人を生み出さない地域づくりが大切です。皆で安心できる町を築くため、できることから取り組んでいきましょう。



ゴミを拾って日本二周 藪根・福本さん町内通過

ゴミを拾いながら日本一周を目指す、藪根領己さんと福本晃子さんが6月23日、上ノ国町で拾ったゴミを役場へ引き渡しました。

二人は今年の2月に兵庫から出発し、日本海の海岸沿いを歩いて進み、北海道上陸後は函館市、松前町を経由して上ノ国町へ、今後はさらに北上することです。

藪根さんは小さい頃から歩いて日本一周することが夢で、「社会貢献としてゴミ拾いをしながら歩くことを決めた。自分たちの姿を見て、ポイ捨てをする人が減るといい」と話していました。

